

(様式 1-3)

陸前高田市復興交付金事業計画 復興交付金事業等 (岩手県交付分) 個票

令和3年1月時点

※本様式は1-2に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	24	事業名	まちづくり連携道路整備事業 (主)大船渡広田陸前高田線 久保～泊	事業番号	D-1-5
交付団体	岩手県	事業実施主体 (直接/間接)	県		
総交付対象事業費	3,833,040 (千円)	全体事業費	4,828,860 (千円)		
<p>東日本大震災津波により壊滅的な被害を受けた久保～泊地区の市街地内の幹線道路となる (主) 大船渡広田陸前高田線 (久保～泊) の道路整備を行う。</p> <p>(主) 大船渡広田陸前高田線 (久保～泊) は、広田半島の先端に位置する主要道路であり、広田漁港をはじめとする水産業の物流を支える道路である。</p> <p>今回の津波により、多数の家屋等が流失するなどの被害が生じたことから、多重防災型のまちづくりと一体となった災害に強い延長 2.5 km の 2 車線道路を整備するものである。</p> <p>現状は、平成 25 年度より用地取得に着手し、令和 2 年度の完了に向けて関係機関と調整し整備を進めている。</p> <p>【岩手県東日本大震災津波復興計画 復興実施計画】 P16 ・多重防災型まちづくり推進事業 (まちづくり連携道路整備事業) 道路機能の向上を図るため、津波により浸水した道路について、市町村の復興まちづくりと一体となった整備を実施</p> <p>(事業間流用による経費の変更) (平成 29 年 1 月 19 日) 物価上昇により工事費等が増額したため、D-1-3 まちづくり連携道路整備事業 (大石沖) より 10,000 千円 (国費: H23 補正予算 8,250 千円)、D-1-6 まちづくり連携道路整備事業 (長部) より 86,746 千円 (国費: H23 繰越予算 13,815 千円、H25 繰越予算 57,750 千円)、◆D-1-1-1 まちづくり連携道路調査事業 (道路) より 4,186 千円 (国費: H23 補正予算 3,454 千円) を流用。これにより、交付対象事業費は 3,686,553 千円 (3,041,406 千円) から 3,787,485 千円 (3,124,675 千円) に増額。</p> <p>(事業間流用による経費の変更) (平成 30 年 10 月 10 日) 岩掘削の工法変更等により工事費等が 415,562 千円 (国費: 342,838 千円) 増額したため、D-1-1 まちづくり連携道路整備事業 (小友) より 311,351 千円 (国費: H26 当初予算 256,864 千円)、D-1-4 まちづくり連携道路整備事業 (広田) より 104,211 千円 (国費: H26 繰越予算 85,974 千円) を流用。これにより、交付対象事業費は 3,787,485 千円 (国費: 3,124,675 千円) から 4,203,047 千円 (国費: 3,467,513 千円) に増額。</p> <p>(事業間流用による経費の変更) (令和元年 5 月 10 日) 工事費等が増額したため、◆D-4-2-1 災害公営住宅駐車場整備事業 (高田) より 13,701 千円 (国費: 11,303 千円)、D-4-7 災害公営住宅整備事業 (米崎) より 50,599 千円 (国費: 41,744 千円)、盛岡市 D-4-1 災害公営住宅整備事業 (備後第一) より 96,970 千円 (国費: 80,000 千円)、盛岡市◆D-4-2-1 災害公営住宅整備事業発注支援業務 (盛岡第一) より 8,934 千円 (国費: 7,370 千円)、北上市◆D-4-1-1 災害公営住宅整備事業発注支援業務 (北上) より 2,036 千円 (国費: 1,679 千円)、一関市◆D-4-5-1 災害公営住宅整備事業発注支援業務 (千厩) より 1,107 千円 (国費: 913 千円)、一関市 D-4-3 災害公営住宅整備事業 (駒下) より 97,225 千円 (国費: 80,210 千円)、奥州市◆D-4-1-1 災害公営住宅整備事業発注支援業務 (奥州) より 1,191 千円 (国費: 982 千円)、奥州市 D-4-1 災害公営住宅整備事業 (奥州) より 24,243 千円 (国費: 20,000 千円)、釜石市 D-4-25 災害公営住宅整備事業 (嬉石松原) より 33,080 千円 (国費: 27,291 千円)、宮古市 D-1-4 まちづくり連携道路整備事業 (石浜) より 30,000 千円 (国費: 24,750 千円) を流用。これにより、交付対象事業費は 4,349,534 千円 (国費: 3,588,365 千円) から 4,708,616 千円 (国費: 3,884,607 千円) に増額。</p>					

(事業間流用による経費の変更) (令和元年 10 月 7 日)

工事費等が増額したため、D-1-1 まちづくり連携道路整備事業(小友)より 2,473 千円(国費:2,040 千円)、盛岡市 D-4-1 災害公営住宅整備事業(備後第一)より 41,855 千円(国費:34,530 千円)、盛岡市◆D-4-1-1 災害公営住宅駐車場等整備事業(備後第一)より 7,592 千円(国費:6,263 千円)、一関市 D-4-3 災害公営住宅整備事業(駒下)より 31,274 千円(国費:25,801 千円)、一関市◆D-4-3-1 災害公営住宅駐車場等整備事業(駒下)より 1,707 千円(国費:1,408 千円)、釜石市◆D-4-1-2 災害公営住宅駐車場整備事業より 400 千円(国費:330 千円)、釜石市 D-4-26 災害公営住宅整備事業(両石)より 265 千円(国費:218 千円)、奥州市 D-4-1 災害公営住宅整備事業(奥州)より 41,478 千円(国費:34,219 千円)、奥州市◆D-4-1-2 災害公営住宅駐車場整備事業(奥州)より 647 千円(国費:533 千円)、大槌町 D-1-9 まちづくり連携道路整備事業(赤浜)より 8,256 千円(国費:6,811 千円)、大槌町 D-4-4 災害公営住宅整備事業(大槌)より 70,100 千円(国費:57,832 千円)、大槌町◆D-4-3-1 災害公営住宅駐車場整備事業より 19,191 千円(国費:15,832 千円)、野田村 D-1-6 まちづくり連携道路整備事業(下安家)より 18,473 千円(国費:15,240 千円)、野田村 D-1-8 まちづくり連携道路整備事業(野田)より 10,030 千円(国費:8,274 千円)、洋野町 D-1-1 まちづくり連携道路整備事業(八木)より 3,055 千円(国費:2,520 千円)を流用。これにより、交付対象事業費は 4,708,616 千円(国費:3,884,607 千円)から 4,965,406 千円(国費:4,096,457 千円)に増額。

(事業間流用による経費の変更) (令和 3 年 1 月 12 日)

事業費精査により工事費等の額が減額したため、大船渡市 D-1-25 まちづくり連携道路整備事業(赤崎)へ 136,546 千円(国費:112,650 千円)を流用。これにより、交付対象事業費は 4,965,406 千円(国費:4,096,457 千円)から 4,828,860 千円(国費:3,983,807 千円)に減額。

当面の事業概要

<平成 24 年度>測量設計 等
<平成 25 年度>測量設計 構造物詳細設計 用地測量 等
<平成 26 年度>構造物詳細設計 用地測量 用地補償 等
<平成 27 年度>用地補償 工事 等
<平成 28 年度>用地補償 工事 等
<平成 29 年度>工事 等
<平成 30 年度>工事 等
<令和元年度>工事 等
<令和 2 年度>工事 等

東日本大震災の被害との関係

・東日本大震災津波により被害を受けた久保～泊地区において、陸前高田市の復興まちづくりと一体となった道路整備を行うことにより、安全で安心な防災都市・地域づくりを推進する。

関連する災害復旧事業の概要

・なし。

※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。

関連する基幹事業

事業番号	
事業名	
直接交付先	

基幹事業との関連性

--